

Ⅱ 調査結果の概要

[学 校 調 査]

1 大 学

(1) 学校数 (表1)

学校数は782校(国立86校, 公立90校, 私立606校。通信教育のみを行う学校(私立7校)を除く。)で, 前年度より1校減少している。

表1 大学の設置者別学校数

区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
	校	校	校	校	%
平成15	702	100	76	526	74.9
20	765	86	90	589	77.0
21	773	86	92	595	77.0
22	778	86	95	597	76.7
23	780	86	95	599	76.8
24	783	86	92	605	77.3
25	782	86	90	606	77.5

(2) 学生数 (表2)

学生数は, 2,868,872人(男子1,652,860人, 女子1,216,012人)で, 前年度より7,262人減少している。

また, 学生数のうち学部学生は2,562,068人, 大学院学生は255,386人〔修士課程〔修士課程及び博士前期課程(一貫制博士課程の1・2年次の課程を含む。)以下同じ。〕162,693人, 博士課程〔博士後期課程(一貫制博士課程の3・4・5年次の課程を含む。)及び医歯学, 薬学及び獣医学関係の4年一貫制課程を含む。以下同じ。〕73,917人, 専門職学位課程18,776人〕, 専攻科・別科等の学生は51,418人である。

① 学生数を設置者別にみると, 国立614,783人(学生数の21.4%), 公立146,160人(同5.1%), 私立2,107,929人(同73.5%)である。

② 女子学生の占める割合は42.4%で, 前年度より0.5ポイント上昇している。

表2 学生数(大学)

区 分	計					社会人 a	女子の占 める比率	国 立	公 立	私 立
		うち学部	うち大学院 a	うち社会人	うち女子					
	人	人	人	人	人	%	%	人	人	人
平成15	2,803,980	2,509,374	231,489	35,378	1,087,431	15.3	38.8	622,404	120,463	2,061,113
20	2,836,127	2,520,593	262,686	53,667	1,140,755	20.4	40.2	623,811	131,970	2,080,346
21	2,845,908	2,527,319	263,989	54,642	1,158,390	20.7	40.7	621,800	136,913	2,087,195
22	2,887,414	2,559,191	271,454	55,345	1,185,580	20.4	41.1	625,048	142,523	2,119,843
23	2,893,489	2,569,349	272,566	54,994	1,200,182	20.2	41.5	623,304	144,182	2,126,003
24	2,876,134	2,560,909	263,289	54,195	1,206,134	20.6	41.9	618,134	145,578	2,112,422
25	2,868,872	2,562,068	255,386	55,355	1,216,012	21.7	42.4	614,783	146,160	2,107,929

(注)「学生数」には, 学部学生・大学院学生のほか, 専攻科・別科の学生及び科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

(3) 関係学科別学部学生の構成（表3，図1）

学部学生の関係学科別構成比をみると、「社会科学」が33.1%で最も高く、次いで「工学」（15.2%），「人文科学」（14.7%）等の順である。

その年次推移をみると，「教育」の比率は年々上昇してきているが，「人文科学」，「社会科学」の比率が低下している。

(4) 専攻分野別大学院学生の構成（表3，図1）

大学院修士課程の専攻分野別構成比をみると，「工学」が41.5%で最も高く，次いで「社会科学」（10.7%），「理学」（8.5%）等の順である。

その年次推移をみると，「社会科学」の比率が低下してきている。

大学院博士課程の専攻分野別構成比をみると，「医・歯学」が27.7%で最も高く，次いで「工学」（18.3%），「社会科学」（8.8%）等の順である。

その年次推移をみると「人文科学」，「社会科学」の比率が低下している。

大学院専門職学位課程の専攻分野別構成比をみると，「社会科学」が79.8%で最も高く，次いで「教育」（8.8%）の順である。

また，大学院学生のうち，「社会人」（平成25年5月1日現在①職に就いている者（給料，賃金，その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者），②給料，賃金，その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者及び③主婦・主夫）は修士課程では19,433人（男子10,156人，女子9,277人）で，学生数に占める割合は11.9%，博士課程では27,885人（男子18,990人，女子8,895人）で，学生数に占める割合は37.7%，専門職学位課程では8,037人（男子6,018人，女子2,019人）で，学生数に占める割合は42.8%である。これを専攻分野ごとに「社会人」の占める割合をみると，修士課程では「社会科学」が35.5%で最も高く，次いで「医・歯学」（29.1%）であり，博士課程では「医・歯学」が55.2%で最も高く，次いで「教育」（39.1%）であり，専門職学位課程では「工学」が67.9%で最も高く，次いで「医・歯学」（50.5%）である。

表3 関係学科・専攻分野別学生数の比率の推移（大学・大学院）

(1) 学部学生

区 分	関 係 学 科 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15	100.0	16.3	39.0	3.5	17.8	2.8	2.5	1.6	2.1	5.5	8.8
20	100.0	15.6	35.8	3.3	16.3	3.0	2.5	2.2	2.6	6.1	12.6
21	100.0	15.4	35.3	3.2	16.0	3.0	2.5	2.1	2.6	6.3	13.6
22	100.0	15.2	34.9	3.2	15.7	3.0	2.5	2.4	2.7	6.5	13.9
23	100.0	15.0	34.2	3.2	15.4	2.9	2.6	2.8	2.7	6.7	14.5
24	100.0	14.8	33.7	3.2	15.2	3.0	2.6	2.9	2.7	7.0	15.0
25	100.0	14.7	33.1	3.1	15.2	3.0	2.7	2.9	2.8	7.2	15.3

（注1）「その他」には学科系統分類における「その他」の他，医・歯・薬学を除く「保健」，「商船」「芸術」を含む（以下同じ）。

（注2）表中のパーセンテージは四捨五入されているため，合計しても100.0%にはならない場合がある（以下同じ）。

(2) 大学院修士課程

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15	100.0	8.1	14.3	8.7	39.6	5.2	0.7	3.0	0.6	7.3	12.5
20	100.0	7.8	11.3	8.3	39.5	5.5	1.1	3.2	0.6	6.9	15.8
21	100.0	7.5	11.2	8.2	39.8	5.5	1.1	3.3	0.6	6.5	16.3
22	100.0	7.4	11.1	8.2	41.5	5.5	1.0	2.3	0.6	6.2	16.3
23	100.0	7.3	11.0	8.3	42.4	5.5	1.0	1.3	0.6	6.1	16.3
24	100.0	7.4	10.9	8.5	41.8	5.5	1.0	1.3	0.6	6.3	16.8
25	100.0	7.1	10.7	8.5	41.5	5.5	1.0	1.3	0.6	6.4	17.4

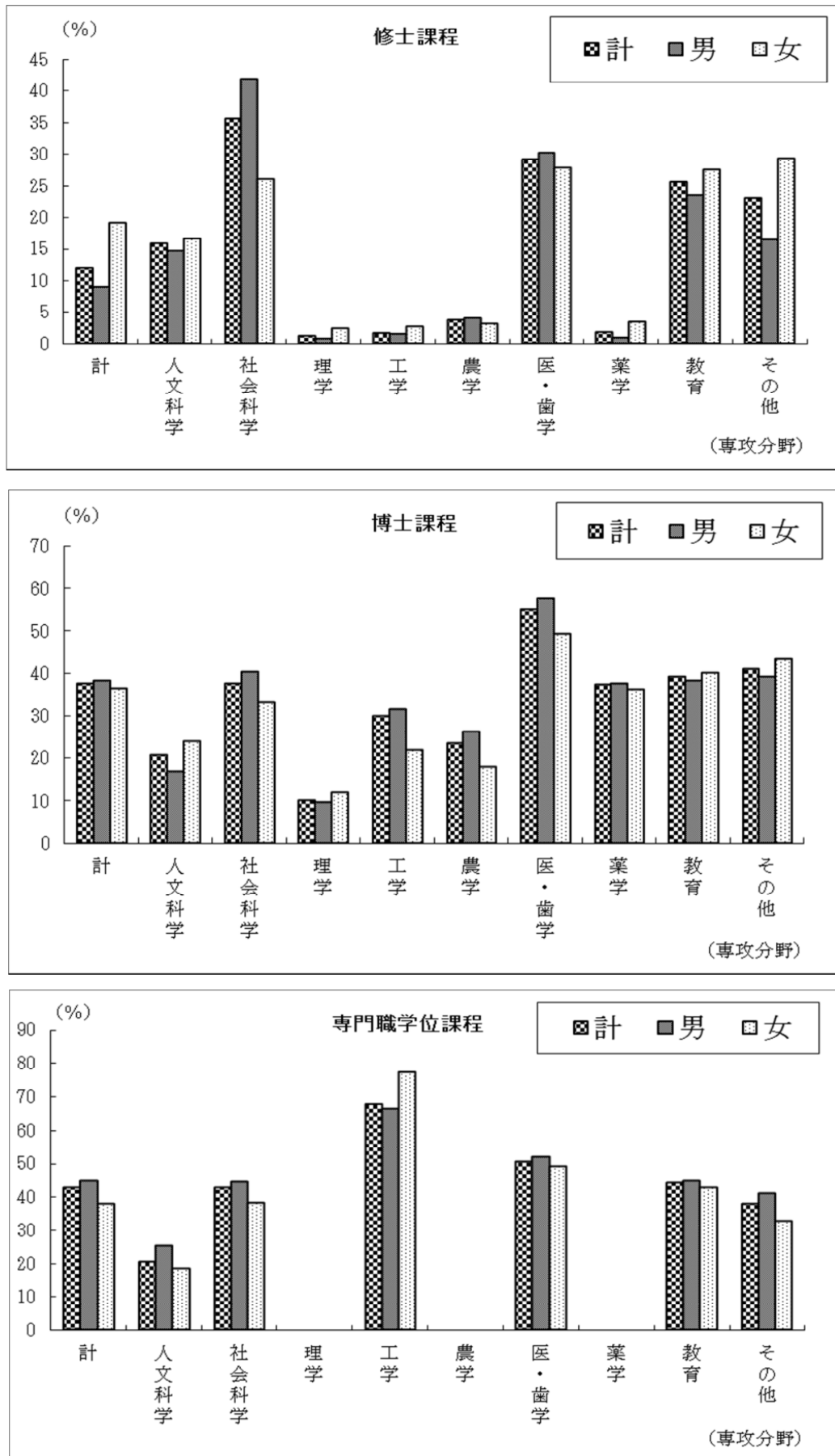
(3) 大学院博士課程

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15	100.0	10.4	10.4	8.7	18.5	6.1	27.9	1.7	0.5	2.4	13.4
20	100.0	10.1	9.9	7.2	18.5	5.5	26.7	1.8	0.5	2.7	17.1
21	100.0	9.9	9.7	7.0	18.4	5.4	26.8	1.8	0.5	2.9	17.6
22	100.0	9.5	9.4	6.9	18.6	5.2	27.3	1.8	0.5	2.9	17.9
23	100.0	9.0	9.2	7.0	18.6	5.2	27.5	1.8	0.4	2.9	18.2
24	100.0	8.7	9.0	7.0	18.5	5.1	27.5	2.2	0.4	3.1	18.6
25	100.0	8.5	8.8	7.0	18.3	5.0	27.7	2.5	0.3	3.0	18.9

(4) 大学院専門職学位課程

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15	100.0	—	86.7	—	—	—	3.4	—	—	—	9.9
20	100.0	0.7	90.7	—	1.0	—	0.6	—	—	3.1	3.9
21	100.0	0.9	86.9	—	1.3	—	0.5	—	—	5.9	4.5
22	100.0	1.1	84.7	—	1.5	—	0.5	—	—	7.2	5.1
23	100.0	1.2	83.1	—	1.6	—	0.5	—	—	7.7	5.9
24	100.0	1.2	81.5	—	1.6	—	0.5	—	—	8.2	6.9
25	100.0	1.3	79.8	—	1.7	—	0.6	—	—	8.8	7.8

図1 専攻分野別社会人大学院学生の構成比



(注) 「その他」には学科系統分類における「その他」の他、医・歯・薬学を除く「保健」「商船」「家政」「芸術」を含む(以下同じ)。

(5) 入学状況（表4、表5）

ア. 大学（学部）への入学状況

大学学部への入学者数は、614,183人（国立100,940人、公立30,044人、私立483,199人）で、前年度より8,793人増加している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した大学の所在地県」との関係を見ると、大学(学部)の入学者のうち「自県（出身高等学校と同一県）内の大学へ入学した者の比率」は42.3%（前年度より0.3ポイント上昇）である。
- ② これを男女別にみると、男子は40.4%（前年度より0.4ポイント上昇）、女子は44.8%（前年度より0.3ポイント上昇）である。

イ. 大学院への入学状況

大学院への入学者数は、修士課程では73,353人（男子51,983人、女子21,370人）で前年度より1,632人減少しており、博士課程では15,491人（男子10,681人、女子4,810人）で前年度より66人減少、専門職学位課程では7,208人（男子5,133人、女子2,075人）で前年度より337人減少している。

修士課程の入学者数を年齢別にみると、「22歳」が37,329人（50.9%）で最も高く、次いで「23歳」17,308人（23.6%）、「24歳」5,471人（7.5%）の順となっている。

また、修士課程の入学者のうち、「社会人」は7,835人（10.7%）、「留学生」は7,767人（10.6%）である。

博士課程の入学者数を年齢別にみると、「30～34歳」が3,158人（20.4%）で最も高く、次いで「24歳」2,909人（18.8%）、「25歳」2,094人（13.5%）等の順となっている。

また、博士課程の入学者のうち、「社会人」は5,646人（36.4%）、「留学生」は2,235人（14.4%）である。

専門職学位課程の入学者数を年齢別にみると、「22歳」が1,790人（24.8%）で最も高く、次いで「23歳」1,209人（16.8%）、「30～34歳」848人（11.8%）の順となっている。

また、専門職学位課程の入学者のうち、「社会人」は3,099人（43.0%）、「留学生」は479人（6.6%）である。

専門職学位課程のうち法科大学院の入学者を年齢別にみると、「22歳」が970人（36.0%）で最も高く、次いで「23歳」684人（25.4%）、「24歳」272人（10.1%）の順となっており、入学者のうち「社会人」は468人（17.3%）である。

また、教職大学院の入学者を年齢別にみると、「22歳」が280人（34.9%）で最も高く、次いで「40～44歳」113人（14.1%）、「23歳」110人（13.7%）の順となっており、入学者のうち「社会人」は389人（48.5%）である。

表4 入学状況（大学、大学院）

区 分	学 部 入 学 状 況							大学院入学者数							
	入 学 者 数				自 県 内 入 学 率			修士課程		博士課程		専門職学位課程			
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女		うち社会人		うち社会人		うち社会人	うち法科 大学院	うち教職 大学院
平成15	人	人	人	人	%	%	%	人	人	人	人	人	人	人	人
20	604,785	103,762	25,153	475,870	39.5	38.2	41.4	75,698	8,182	18,232	3,952	572	490	…	…
21	607,159	102,345	27,461	477,353	41.2	39.6	43.3	77,396	8,249	16,271	5,552	9,468	3,794	5,393	641
22	608,731	101,847	28,414	478,470	41.5	39.8	43.7	78,119	8,192	15,901	5,314	9,247	3,794	4,843	747
23	619,119	101,310	29,107	488,702	42.0	40.3	44.2	82,310	7,930	16,471	5,384	8,931	3,626	4,121	805
24	612,858	101,917	29,657	481,284	41.9	39.9	44.4	79,385	7,547	15,685	5,462	8,073	3,047	3,619	732
25	605,390	101,181	30,017	474,192	42.0	40.0	44.5	74,985	7,477	15,557	5,790	7,545	3,181	3,147	782
26	614,183	100,940	30,044	483,199	42.3	40.4	44.8	73,353	7,835	15,491	5,646	7,208	3,099	2,698	802

表 5 大学院の年齢別入学状況

(1) 修士課程

区 分	計	21歳 以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 60歳	61歳 以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	73,353 (100.0)	222 (0.3)	37,329 (50.9)	17,308 (23.6)	5,471 (7.5)	2,490 (3.4)	1,549 (2.1)	1,020 (1.4)	795 (1.1)	600 (0.8)	2,115 (2.9)	1,378 (1.9)	1,099 (1.5)	772 (1.1)	541 (0.7)	390 (0.5)	274 (0.4)	7,835 (10.7)	7,767 (10.6)
男	51,983 (100.0)	113 (0.2)	28,193 (54.2)	12,932 (24.9)	3,668 (7.1)	1,452 (2.8)	882 (1.7)	579 (1.1)	458 (0.9)	344 (0.7)	1,205 (2.3)	774 (1.5)	470 (0.9)	322 (0.6)	201 (0.4)	216 (0.4)	174 (0.3)	4,154 (8.0)	3,525 (6.8)
女	21,370 (100.0)	109 (0.5)	9,136 (42.8)	4,376 (20.5)	1,803 (8.4)	1,038 (4.9)	667 (3.1)	441 (2.1)	337 (1.6)	256 (1.2)	910 (4.3)	604 (2.8)	629 (2.9)	450 (2.1)	340 (1.6)	174 (0.8)	100 (0.5)	3,681 (17.2)	4,242 (19.9)

(2) 博士課程

区 分	計	21歳 以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 60歳	61歳 以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	15,491 (100.0)	1 (0.0)	5 (0.0)	68 (0.4)	2,909 (18.8)	2,094 (13.5)	1,368 (8.8)	1,028 (6.6)	924 (6.0)	965 (6.2)	3,158 (20.4)	1,122 (7.2)	689 (4.4)	497 (3.2)	316 (2.0)	212 (1.4)	135 (0.9)	5,646 (36.4)	2,235 (14.4)
男	10,681 (100.0)	— (—)	2 (0.0)	47 (0.4)	2,159 (20.2)	1,479 (13.8)	888 (8.3)	688 (6.4)	621 (5.8)	658 (6.2)	2,317 (21.7)	737 (6.9)	404 (3.8)	290 (2.7)	166 (1.6)	139 (1.3)	86 (0.8)	3,932 (36.8)	1,226 (11.5)
女	4,810 (100.0)	1 (0.0)	3 (0.1)	21 (0.4)	750 (15.6)	615 (12.8)	480 (10.0)	340 (7.1)	303 (6.3)	307 (6.4)	841 (17.5)	385 (8.0)	285 (5.9)	207 (4.3)	150 (3.1)	73 (1.5)	49 (1.0)	1,714 (35.6)	1,009 (21.0)

(3) 専門職学位課程

区 分	計	21歳 以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～ 34歳	35歳～ 39歳	40歳～ 44歳	45歳～ 49歳	50歳～ 54歳	55歳～ 60歳	61歳 以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	7,208 (100.0)	31 (0.4)	1,790 (24.8)	1,209 (16.8)	507 (7.0)	257 (3.6)	201 (2.8)	158 (2.2)	175 (2.4)	170 (2.4)	848 (11.8)	773 (10.7)	517 (7.2)	310 (4.3)	147 (2.0)	80 (1.1)	35 (0.5)	3,099 (43.0)	479 (6.6)
男	5,133 (100.0)	19 (0.4)	1,160 (22.6)	862 (16.8)	386 (7.5)	176 (3.4)	138 (2.7)	122 (2.4)	113 (2.2)	131 (2.6)	641 (12.5)	591 (11.5)	386 (7.5)	226 (4.4)	88 (1.7)	63 (1.2)	31 (0.6)	2,319 (45.2)	235 (4.6)
女	2,075 (100.0)	12 (0.6)	630 (30.4)	347 (16.7)	121 (5.8)	81 (3.9)	63 (3.0)	36 (1.7)	62 (3.0)	39 (1.9)	207 (10.0)	182 (8.8)	131 (6.3)	84 (4.0)	59 (2.8)	17 (0.8)	4 (0.2)	780 (37.6)	244 (11.8)

(再掲) 法科大学院

計	2,698 (100.0)	19 (0.7)	970 (36.0)	684 (25.4)	272 (10.1)	106 (3.9)	62 (2.3)	52 (1.9)	38 (1.4)	39 (1.4)	167 (6.2)	109 (4.0)	75 (2.8)	51 (1.9)	27 (1.0)	20 (0.7)	7 (0.3)	468 (17.3)	11 (0.4)
男	2,001 (100.0)	14 (0.7)	671 (33.5)	512 (25.6)	229 (11.4)	86 (4.3)	43 (2.1)	44 (2.2)	29 (1.4)	31 (1.5)	127 (6.3)	73 (3.6)	61 (3.0)	39 (1.9)	17 (0.8)	18 (0.9)	7 (0.3)	360 (18.0)	6 (0.3)
女	697 (100.0)	5 (0.7)	299 (42.9)	172 (24.7)	43 (6.2)	20 (2.9)	19 (2.7)	8 (1.1)	9 (1.3)	8 (1.1)	40 (5.7)	36 (5.2)	14 (2.0)	12 (1.7)	10 (1.4)	2 (0.3)	— (—)	108 (15.5)	5 (0.7)

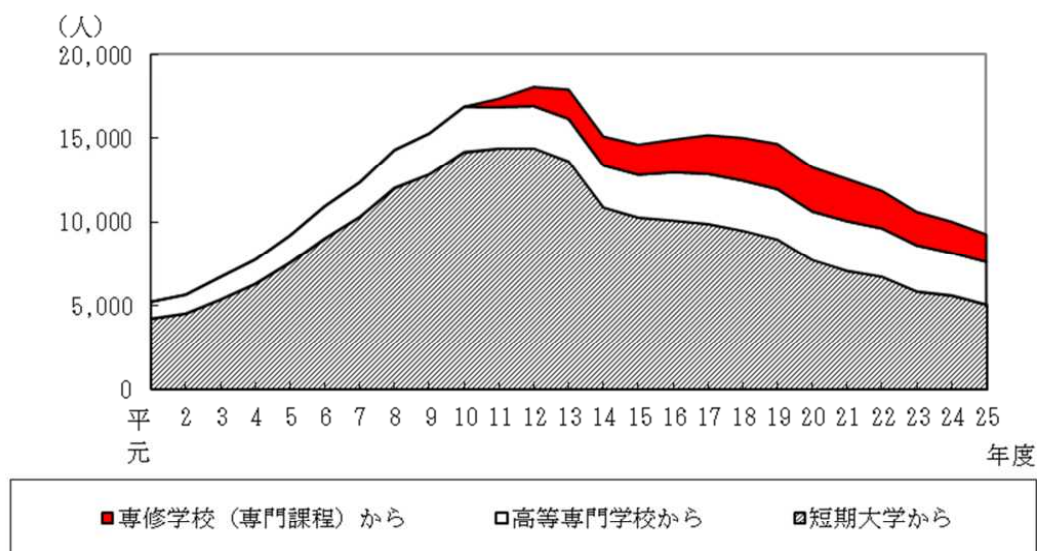
(再掲) 教職大学院

計	802 (100.0)	— (—)	280 (34.9)	110 (13.7)	28 (3.5)	7 (0.9)	2 (0.2)	5 (0.6)	7 (0.9)	5 (0.6)	51 (6.4)	108 (13.5)	113 (14.1)	61 (7.6)	14 (1.7)	10 (1.2)	1 (0.1)	389 (48.5)	— (—)
男	498 (100.0)	— (—)	164 (32.9)	69 (13.9)	21 (4.2)	6 (1.2)	1 (0.2)	2 (0.4)	4 (0.8)	3 (0.6)	35 (7.0)	73 (14.7)	67 (13.5)	39 (7.8)	8 (1.6)	6 (1.2)	— (—)	246 (49.4)	— (—)
女	304 (100.0)	— (—)	116 (38.2)	41 (13.5)	7 (2.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	3 (1.0)	3 (1.0)	2 (0.7)	16 (5.3)	35 (11.5)	46 (15.1)	22 (7.2)	6 (2.0)	4 (1.3)	1 (0.3)	143 (47.0)	— (—)

(6) 大学への編入学者数 (図2)

大学(学部)への編入学者数は、短期大学からの編入学者が5,064人(男子1,615人、女子3,449人)、高等専門学校からは2,532人(男子2,189人、女子343人)、専修学校(専門課程)からは1,649人(男子772人、女子877人)で前年度より761人減少している。

図2 大学(学部)への編入学者



(7) 教員数 (表6)

教員数は、本務者が178,669人(国立63,218人、公立12,871人、私立102,580人)で前年度より1,099人増加している。兼務者は192,958人(国立39,310人、公立14,710人、私立138,938人)で、前年度より1,650人増加している。また、女子教員の占める比率は21.8%となっており、前年度より0.6ポイント上昇している。

表6 本務教員数 (大学)

区分	計			国立	公立	私立	女子教員の比率
	男	女					
	人	人	人	人	人	人	%
平成15	156,155	132,200	23,955	60,882	10,977	84,296	15.3
20	169,914	137,862	32,052	61,019	12,073	96,822	18.9
21	172,039	138,509	33,530	61,246	12,402	98,391	19.5
22	174,403	139,349	35,054	61,689	12,646	100,068	20.1
23	176,684	140,260	36,424	62,702	12,813	101,169	20.6
24	177,570	139,850	37,720	62,825	12,876	101,869	21.2
25	178,669	139,639	39,030	63,218	12,871	102,580	21.8

2 短期大学

(1) 学校数 (表7)

学校数は、359校（公立19校、私立340校。通信教育のみを行う学校（私立1校）を除く。）で、前年度より13校減少している。

表7 短期大学の設置者別学校数

区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
	校	校	校	校	%
平成15	525	13	49	463	88.2
20	417	2	29	386	92.6
21	406	2	26	378	93.1
22	395	—	26	369	93.4
23	387	—	24	363	93.8
24	372	—	22	350	94.1
25	359	—	19	340	94.7

(2) 学生数 (表8)

学生数は、138,260人（男子16,084人、女子122,176人）で、前年度より3,710人減少している。

また、学生数のうち本科学生は133,714人、専攻科・別科等の学生は4,546人である。

- ① 学生数を設置者別にみると、公立7,649人（学生数の5.5%）、私立130,611人（同94.5%）となっている。
- ② 学生数のうち女子学生の占める比率は88.4%となっている。

表8 学 生 数 （短期大学）

区 分	計	うち本科	うち女子	女子の占める比率	国 立	公 立	私 立
	人	人	人	%	人	人	人
平成15	250,062	241,408	220,090	88.0	4,515	17,999	227,548
20	172,726	166,448	153,518	88.9	52	10,565	162,109
21	160,976	155,127	143,498	89.1	3	9,973	151,000
22	155,273	149,633	137,791	88.7	—	9,128	146,145
23	150,007	145,047	132,635	88.4	—	8,487	141,520
24	141,970	137,282	125,469	88.4	—	7,917	134,053
25	138,260	133,714	122,176	88.4	—	7,649	130,611

(3) 関係学科別学生の構成 (表9)

本科学生の関係学科別構成比をみると、「教育」が36.2%で最も高く、次いで「家政」（18.9%）、「社会」（9.8%）等の順である。さらに、その年次推移をみると、「教育」の比率は年々上昇してきているが、「人文」「社会」の比率は年々低下してきている。

表9 関係学科別学生数の比率の推移（短期大学本科）

区 分	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成15	100.0	15.1	13.4	2.0	4.3	1.1	9.7	22.5	25.6	6.2
20	100.0	12.4	12.0	1.4	3.5	0.8	7.6	20.8	29.8	11.7
21	100.0	12.4	11.9	1.4	3.1	0.9	8.0	20.5	29.6	12.2
22	100.0	11.8	11.9	1.4	3.0	0.9	8.3	20.1	30.4	12.1
23	100.0	10.9	11.0	1.4	2.9	0.9	9.0	19.5	33.1	11.3
24	100.0	10.1	10.0	1.5	2.7	1.0	9.5	18.9	35.6	10.6
25	100.0	9.2	9.8	1.9	2.7	1.0	9.7	18.9	36.2	10.6

（注）「その他」には学科系統分類における「その他」の他、「商船」「芸術」を含む（以下同じ）。

（４）入 学 状 況（表１０）

本科への入学者数は64,653人（公立3,431人、私立61,222人）で、前年度より590人増加している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した短期大学の所在地県」との関係を見ると、本科の入学者のうち、「自県（出身高校と同一県）内の短期大学へ入学した者の比率」は67.8%で、前年度より1.2ポイント上昇している。
- ② これを男女別にみると、男子は59.7%（前年度より0.8ポイント上昇）、女子は68.8%（前年度より1.2ポイント上昇）である。

表１０ 入 学 状 況（短期大学本科）

区 分	入 学 者 数				自 県 内 入 学 率		
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女
	人	人	人	人	%	%	%
平成15	113,029	983	7,215	104,831	60.4	50.4	61.7
20	77,339	—	4,697	72,642	63.7	55.2	64.7
21	73,163	—	4,185	68,978	64.0	56.8	64.8
22	72,047	—	3,871	68,176	65.1	57.4	66.1
23	68,432	—	3,624	64,808	66.1	57.7	67.1
24	64,063	—	3,425	60,638	66.6	58.9	67.6
25	64,653	—	3,431	61,222	67.8	59.7	68.8

（５）教 員 数（表１１）

教員数は、本務者が8,631人（公立544人、私立8,087人）で、前年度より285人減少している。また、兼務者は19,488人（公立1,091人、私立18,397人）で、前年度より702人減少している。

表１１ 本 務 教 員 数（短期大学）

区 分	計			国立	公立	私立	女子教員の比率
	男	女					
	人	人	人	人	人	人	%
平成15	13,534	7,290	6,244	368	1,610	11,556	46.1
20	10,521	5,381	5,140	—	803	9,718	48.9
21	10,128	5,124	5,004	—	716	9,412	49.4
22	9,657	4,835	4,822	—	692	8,965	49.9
23	9,274	4,601	4,673	—	638	8,636	50.4
24	8,916	4,420	4,496	—	581	8,335	50.4
25	8,631	4,201	4,430	—	544	8,087	51.3

3 高等専門学校（表 1 2）

（1）学校数

学校数は、57 校（国立 51 校、公立 3 校、私立 3 校）で前年度と同数である。

（2）学生数

学生数は、58,226 人（国立 52,290 人、公立 3,881 人、私立 2,055 人）で前年度より 539 人減少している。
このうち女子学生（9,681 人）の占める比率は 16.6%で前年度より 0.4 ポイント増加している。

（3）入学者数

入学者数は、10,856 人（男子 8,901 人、1,955 人）で前年度より 138 人減少している。

（4）教 員 数

教員数は、本務者が 4,336 人（男子 3,980 人、女子 356 人）で、前年度より 1 人減少している。
また、兼務者は 2,229 人（男子 1,781 人、女子 448 人）である。

表 1 2 学校数、学生数等の推移（高等専門学校）

区 分	学 校 数 （校）				学 生 数 （人）					入 学 者 数 （人）					教員数 (本務者) (人)
	計	国立	公立	私立	計	うち女子	国 立	公 立	私 立	計	うち女子	国 立	公 立	私 立	
平成15	63	55	5	3	57,875	10,215	50,974	4,650	2,251	11,335	1,921	9,937	932	466	4,474
20	64	55	6	3	59,446	9,285	53,162	4,162	2,122	11,288	1,817	10,112	754	422	4,432
21	64	55	6	3	59,386	9,306	53,355	4,028	2,003	11,280	1,885	10,132	777	371	4,400
22	58	51	4	3	59,542	9,359	53,605	4,030	1,907	10,936	1,821	9,820	783	333	4,373
23	57	51	3	3	59,220	9,397	53,291	4,004	1,925	10,873	1,844	9,715	736	422	4,357
24	57	51	3	3	58,765	9,515	52,814	3,956	1,995	10,994	1,914	9,785	717	492	4,337
25	57	51	3	3	58,226	9,681	52,290	3,881	2,055	10,856	1,955	9,685	715	456	4,336

（注）「学生数」には、本科の学生のほか科目等履修生・聴講生・研究生を含む。

4 大学・大学院・短期大学の通信教育（表 1 3）

（1）学 校 数

通信による教育を実施している学校は大学 54 校、短期大学 11 校で前年度と同数であり、うち大学と大学院の両方で通信教育を行う学校は 19 校で 1 校増加している。

（2）学 生 数

学生数は大学 214,304 人（男子 95,445 人、女子 118,859 人）、大学院 8,715 人（男子 5,093 人、女子 3,622 人）、短期大学 23,504 人（男子 6,143 人、女子 17,361 人）で、前年度より大学は 1,291 人減少し、大学院は 210 人、短期大学は 3,150 人それぞれ増加している。

- ① 正規の課程の学生数は大学 169,643 人（男子 75,849 人、女子 93,794 人）、大学院 3,913 人（男子 2,378 人、女子 1,535 人）、短期大学 21,871 人（男子 5,904 人、女子 15,967 人）で、前年度より大学は 1,405 人減少し、大学院は 131 人、短期大学は 3,137 人増加となっている。
- ② 正規の課程の学生の関係学科構成比をみると、大学では「社会科学」が 24.7%で最も高く、次いで「教育」14.9%等の順である。また、大学院修士課程では「人文科学」が 22.1%で最も高く、次いで「社会科学」17.2%の順、大学院博士課程では「人文科学」が 21.0%で最も高く、次いで「教育」が 18.2%の順である。短期大学では「教育」が 70.7%で最も高く、次いで「社会」が 22.1%の順である。

(3) 入学者数（正規の課程）

正規の課程の入学者数は大学 14,068 人（男子 6,813 人，女子 7,255 人），大学院 1,312 人（男子 787 人，女子 525 人），短期大学 5,833 人（男子 1,430 人，女子 4,403 人）で，前年度より大学は 410 人減少し，大学院は 37 人，短期大学は 2,050 人それぞれ増加している。

表 13 学校数，学生数，入学者数及び教員数（本務者）の推移
（大学・大学院・短期大学〔通信教育〕）

区 分	大 学					大 学 院				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成15	校	人	人	人	人	校	人	人	人	人
20	31	234,635	191,333	13,498	266	15	14,036	2,574	1,191	43
21	41	229,734	185,719	11,452	493	25	8,649	3,793	1,344	88
22	42	226,384	180,636	14,251	644	26	8,437	3,796	1,276	111
23	44	224,314	177,758	15,399	725	26	8,429	3,760	1,268	151
24	44	217,236	173,645	14,406	602	27	8,241	3,797	1,287	87
25	46	215,595	171,048	14,478	690	26	8,505	3,782	1,275	89
25	46	214,304	169,643	14,068	678	27	8,715	3,913	1,312	104

区 分	短 期 大 学				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成15	校	人	人	人	人
20	10	24,558	22,980	4,652	32
21	10	22,622	21,130	3,560	39
22	11	21,164	19,479	4,029	40
23	11	19,588	17,907	4,236	31
24	11	19,489	17,663	3,885	29
25	11	20,354	18,734	3,783	25
25	11	23,504	21,871	5,833	23

（注）大学及び大学院の「学校数」には，大学と大学院を併置する学校（19校）がそれぞれ含まれている。

[卒業後の状況調査]

1 大学（学部）卒業者（表 1 4，表 1 5，図 3 ～ 9）

（1）卒業者数

平成 25 年 3 月に大学（学部）を卒業した者（年度途中の卒業者を含む。以下同じ。）は、558,853 人（男子 308,817 人，女子 250,036 人）で前年度より 161 人増加している。

これを設置者別にみると，国立 100,134 人（前年より 1,110 人減少），公立 27,895 人（同 353 人増），私立 430,824 人（同 918 人増）である。

（2）卒業者の状況

卒業者を状況別にみると，「大学院等への進学者」（就職し，かつ進学した者を含む。）63,334 人（全卒業者数の 11.3%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。以下同じ。）375,859 人（同 67.3%），「臨床研修医」（予定者を含む。以下同じ。）8,984 人（同 1.6%），「専修学校・外国の学校等入学者」9,488 人（同 1.7%），「一時的な仕事に就いた者」16,736 人（同 3.0%），「左記以外の者」75,929 人（同 13.6%），「不詳・死亡の者」8,523 人（同 1.5%）である。

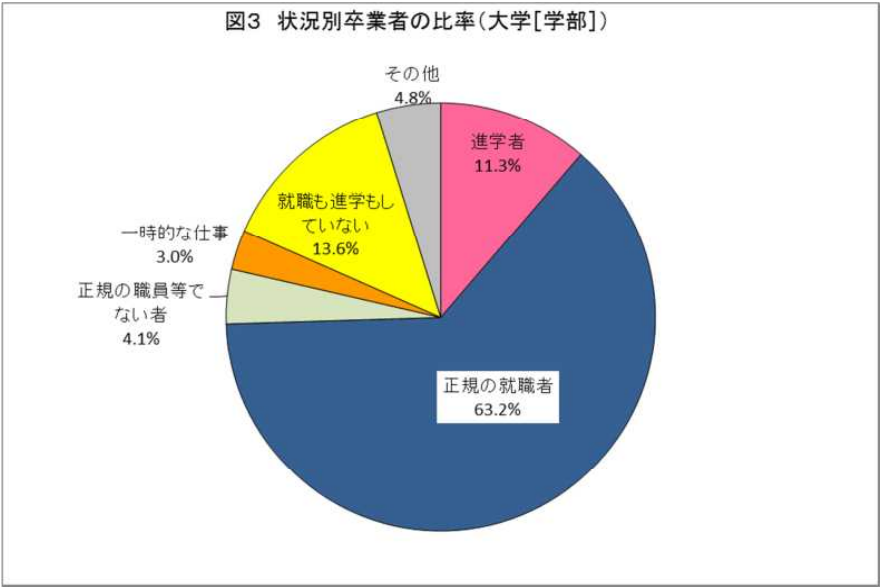
ア．進学状況（表 1 4，図 3，図 4）

- ① 大学院等への進学者数は 63,334 人（男子 47,200 人，女子 16,134 人）で，前年より 2,349 人減少している。
- ② 進学率（卒業者のうち大学院等への進学者及び就職し，かつ進学した者の占める比率。以下同じ。）は 11.3%（男子 15.3%，女子 6.5%）で，前年より 0.5 ポイント低下している。

表 1 4 状況別卒業者の推移（大学[学部]）

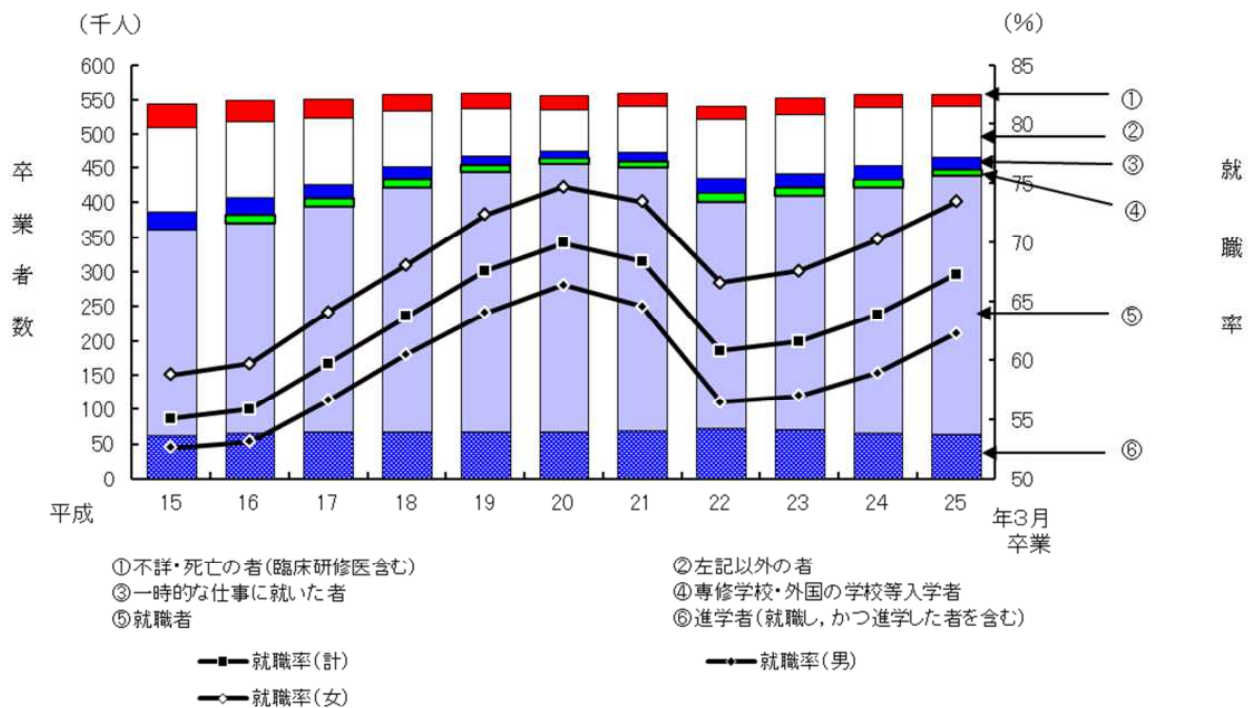
区 分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		臨 床 研修医 (予定者 を含む)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕 事 に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲) 左記「進学者」 のうち就職している者 (d)		進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
			うち正規の 職員等で ないもの	うち正規の 職員等						うち正規の 職員等で ないもの	うち正規の 職員等		計	男	女
平成15年3月	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%
20	544,894	62,251	299,925	...	8,184	...	25,255	122,674	26,605	62	...	11.4	55.1	52.6	58.8
21	555,690	67,372	388,417	...	8,851	8,971	11,485	59,791	10,803	63	...	12.1	69.9	66.4	74.6
22	559,539	68,422	382,434	...	9,051	9,843	12,991	67,894	8,904	51	...	12.2	68.4	64.6	73.4
23	541,428	72,539	329,132	...	8,944	13,500	19,332	87,174	10,807	58	...	13.4	60.8	56.4	66.6
24	552,358	70,465	340,143	...	8,923	12,192	19,107	88,007	13,521	74	...	12.8	61.6	57.0	67.6
25	558,692	65,683	357,011	21,963	8,893	11,173	19,569	86,566	9,797	77	30	11.8	63.9	58.9	70.2
25	558,853	63,334	375,859	22,734	8,984	9,488	16,736	75,929	8,523	98	48	11.3	67.3	62.3	73.4

- (注) 1 「進学者」とは，大学院研究科，大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の専攻科，別科へ入学した者である。
2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは，雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で，かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
3 「左記以外の者」とは，進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者，就職準備中の者，家事の手伝いなど）。



(注) 端数を四捨五入しているため，各項目の計が 100 にならない場合がある。また就職者には，進学しかつ就職した者を含むため，各項目の合計が 100 を超える場合がある。

図4 大学（学部）卒業者の状況



イ. 就職状況（表15、図5～9）

- ① 就職者総数（「大学院等進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は、375,957人（男子192,397人、女子183,560人）で、前年より18,869人増加している。
- ② 就職率（卒業者数のうち就職者総数の占める比率。以下同じ。）は、67.3%（男子62.3%、女子73.4%）で、前年より3.4ポイント上昇している。
また就職率67.3%のうち、正規の職員等である者は63.2%、正規の職員等でない者は4.1%となっている。
- ③ 就職率を関係学科別にみると、「家政」が80.7%で最も高く、次いで「教育」74.9%、「社会科学」74.4%等の順である。
- ④ 就職者総数を産業別にみると、「卸売業、小売業」が17.9%で最も高く、次いで「医療、福祉」13.3%、「製造業」12.3%、「教育、学習支援業」8.1%等の順である。
また、男女別にみると、男子は「卸売業、小売業」18.6%、「製造業」15.6%、「情報通信業」8.6%等の順であり、女子は「医療、福祉」20.3%、「卸売業、小売業」17.1%、「教育、学習支援業」10.6%等の順である。
- ⑤ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が34.3%（うち技術者12.4%、保健医療従事者9.9%、「教員」6.1%等）で最も高く、次いで「事務従事者」29.0%、「販売従事者」24.2%等の順である。
また、男女別にみると、男子は「専門的・技術的職業従事者」32.5%（うち技術者19.4%、保健医療従事者4.8%等）、「販売従事者」28.1%、「事務従事者」25.6%等の順であり、女子は「専門的・技術的職業従事者」36.3%（うち保健医療従事者15.3%、「教員」7.9%等）、「事務従事者」32.7%、「販売従事者」20.2%等の順である。

表 1 5 関係学科別就職率の推移（大学〔学部〕）

(%)

区 分	計	人文 科学	社会 科学	理 学	工 学	農 学	保 健					商 船	家 政	教 育	芸 術	その他
							計	医 学	歯 学	薬 学	その他					
平成15年3月	55.1	53.1	60.3	39.7	52.8	51.7	47.9	0.3	20.3	53.1	82.5	19.7	68.1	55.0	35.8	56.4
20	69.9	72.9	77.7	47.3	60.7	62.7	58.1	0.0	0.0	60.5	85.9	57.7	82.7	71.7	48.9	75.5
21	68.4	70.7	76.2	46.1	58.3	62.3	59.3	0.1	0.4	62.6	85.1	100.0	80.6	72.3	45.5	72.4
22	60.8	61.1	68.5	39.1	47.2	57.6	58.8	0.1	—	37.5	85.9	—	73.1	70.1	38.0	63.9
23	61.6	62.0	68.5	39.4	48.1	56.9	61.0	0.1	0.0	9.9	86.4	25.0	74.8	72.7	40.0	63.2
24	63.9	64.3	70.1	40.3	50.2	58.7	68.1	0.1	0.0	82.2	87.1	—	77.8	72.9	44.0	65.1
25	67.3	68.4	74.4	43.2	53.0	60.7	68.1	0.4	0.2	78.8	87.2	—	80.7	74.9	48.2	68.8

図 5 産業別就職者数の比率（学部）

（平成25年3月）

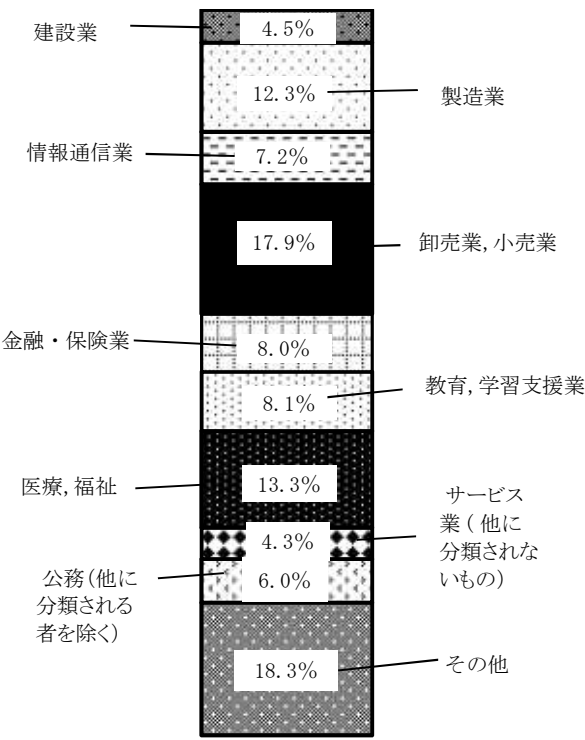
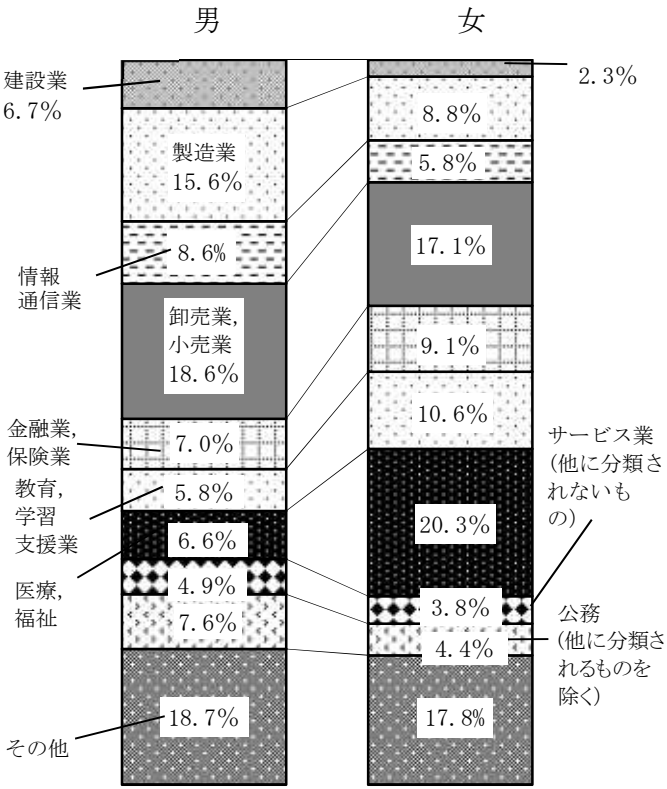


図 6 男女別就職者数の比率（学部）

（平成25年 3 月）



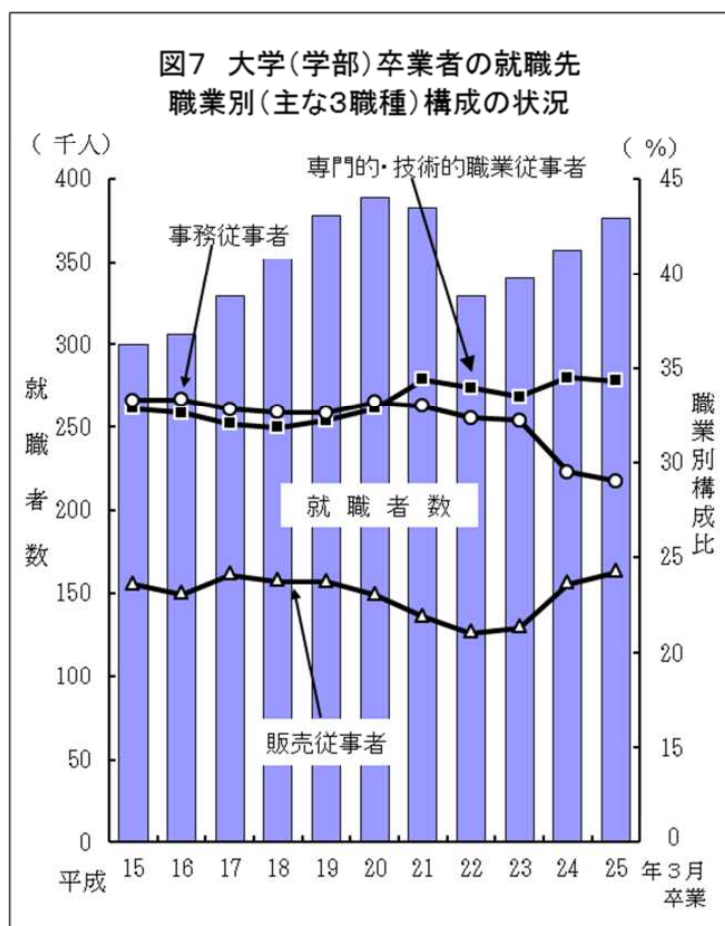


図8 男女別就職者数の比率(学部)
(平成25年3月)

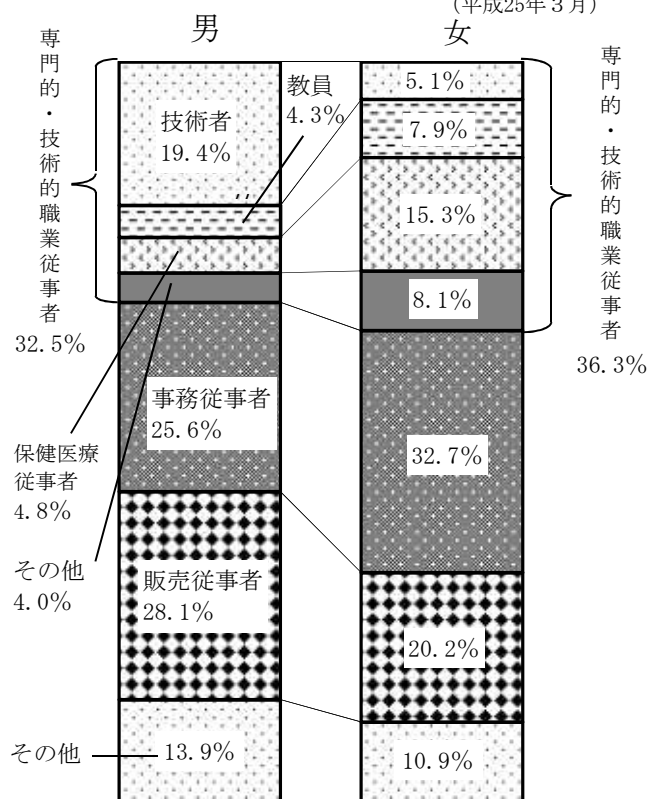
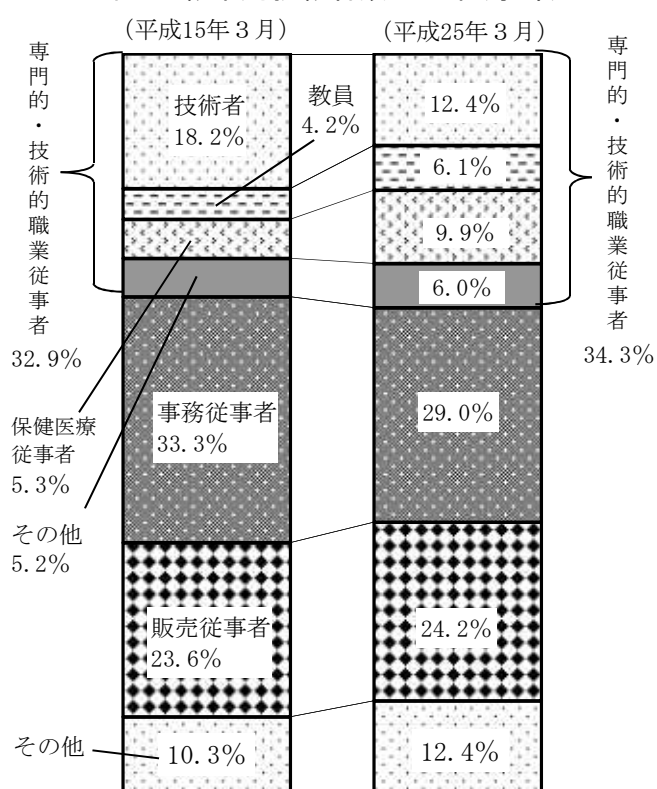


図9 職業別就職者数の比率(学部)



(3) 学部卒業者の修業年数別の卒業状況（表 16）

ア．修業年限 4 年の学部卒業者について、修業年限別の卒業状況は次のとおりとなっている。

- ① 所定の修業年数 4 年で卒業した者（平成 21 年 4 月に入学し、平成 25 年 3 月に卒業した者）は、463,199 人となっており、平成 21 年 4 月の入学者数 585,380 人の 79.1%（前年 78.8%）にあたる。
- ② 修業年数 5 年で卒業した者（修業年限を 1 年超過－平成 20 年度入学－）は、45,142 人で、平成 20 年 4 月の入学者数の 7.7%（前年 7.8%）にあたる。
- ③ 修業年数 6 年で卒業した者（修業年限を 2 年超過－平成 19 年度入学－）は、10,159 人で、平成 19 年 4 月入学者数の 1.7%（前年 1.9%）にあたる。
- ④ 修業年数 7 年及び 8 年以上で卒業した者については、それぞれ 0.5%、0.3%となっている。

イ．平成 17 年 4 月入学者について、平成 25 年 3 月までの卒業生（所定修業年数卒業生＋1 年超過卒業生＋2 年超過卒業生＋3 年超過卒業生＋4 年以上超過卒業生）の占める比率は 90.4%となっており、平成 16 年 4 月の入学者が平成 24 年までに卒業した比率 90.1%より 0.3 ポイント上昇している。

ウ．最短の修業年限で卒業した者の比率（a）の推移をみると、平成 21 年 4 月入学者の（a）は 79.1%で、前年より 0.3 ポイント上昇している。

表16 入学年度別卒業者の比率の状況(修業年限4年)(大学(学部))

区 分		入 学 年 度																					
		平成 21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	元	
卒業 年 （ 各 年 3 月 ）	平成 5																					(a) 81.2	
	6																				(a) 81.5	(b) 8.2	
	7																			(a) 82.2	(b) 8.4	(c) 1.9	
	8																	(a) 82.3	(b) 8.2	(c) 1.8	(d) 0.5		
	9																(a) 82.1	(b) 7.8	(c) 1.8	(d) 0.5	(e) 0.3		
	10															(a) 81.9	(b) 7.6	(c) 1.7	(d) 0.4	(e) 0.2			
	11														(a) 80.9	(b) 7.6	(c) 1.6	(d) 0.4	(e) 0.2				
	12													(a) 80.1	(b) 7.9	(c) 1.6	(d) 0.4	(e) 0.2					
	13												(a) 79.0	(b) 8.5	(c) 1.8	(d) 0.5	(e) 0.3						
	14											(a) 79.0	(b) 8.1	(c) 1.7	(d) 0.4	(e) 0.2							
	15										(a) 78.7	(b) 8.0	(c) 1.8	(d) 0.5	(e) 0.3								
	16									(a) 78.2	(b) 8.0	(c) 1.8	(d) 0.6	(e) 0.3									
	17								(a) 78.0	(b) 7.9	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3										
	18							(a) 78.7	(b) 7.7	(c) 1.7	(d) 0.5	(e) 0.3											
	19						(a) 79.7	(b) 7.3	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3												
	20					(a) 80.3	(b) 7.1	(c) 1.5	(d) 0.5	(e) 0.3													
	21				(a) 80.5	(b) 7.0	(c) 1.5	(d) 0.4	(e) 0.3														
	22			(a) 76.7	(b) 7.5	(c) 2.0	(d) 0.5	(e) 0.3															
	23		(a) 77.5	(b) 7.6	(c) 1.6	(d) 0.5	(e) 0.3																
	24	(a) 78.8	(b) 7.8	(c) 1.9	(d) 0.5	(e) 0.3																	
	25	(b) 79.1	(c) 7.7	(d) 1.7	(e) 0.5																		
	計		79.1	86.5	87.0	86.7	90.4	90.1	89.1	88.3	88.1	88.5	89.1	89.6	89.7	91.1	91.5	91.8	92.0	92.4	92.8	92.4	92.1

(注) (a) : 各年度の入学者のうち最低修業年限の4年で卒業した者の比率

(b) : " 5年(1年超過) "
 (c) : " 6年(2年超過) "
 (d) : " 7年(3年超過) "
 (e) : " 8年以上(4年以上超過) "

2 大学院修了者

(1) 修了者数

平成 25 年 3 月に大学院の修士課程を修了した者は、76,511 人（男子 53,916 人、女子 22,595 人）で前年より、2,200 人減少している。

これを設置者別にみると、国立 43,349 人（修了者の 56.7%）、公立 4,774 人（同 6.2%）、私立 28,388 人（同 37.1%）となっている。

平成 25 年 3 月に大学院の博士課程を修了した者（所定の単位を修得し、学位を取得せずに満期退学した者を含む。以下同じ。）は 16,445 人（男子 11,508 人、女子 4,937 人）で前年より 185 人増加している。

これを設置者別にみると、国立 11,511 人（修了者の 70.0%）、公立 885 人（同 5.4%）、私立 4,049 人（同 24.6%）となっている。

平成 25 年 3 月に大学院の専門職学位課程を修了した者は、8,001 人（男子 5,780 人、女子 2,221 人）で、前年より 561 人減少している。

これを設置者別にみると、国立 2,707 人（修了者の 33.8%）、公立 325 人（同 4.1%）私立 4,969 人（同 62.1%）となっている。

(2) 修了者の状況

ア. 修士課程（図 10、図 11）

修了者の状況別内訳は、「大学院等への進学者」7,491 人（修了者の 9.8%）、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。以下同じ。）56,164 人（同 73.4%）、「左記以外の者」9,540 人（同 12.5%）、「不詳・死亡の者」1,565 人（同 2.0%）等となっている。

① 進学率は 9.8%（男子 9.4%、女子 10.7%）で、前年より 0.2 ポイント上昇している。

② 就職率は 73.7%（男子 78.6%、女子 62.0%）で、前年より 0.4 ポイント上昇している。

また、就職率 73.7%のうち、正規の職員等である者は 70.5%、正規の職員等でない者は 3.2%となっている。

③ 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が 41.4%と最も高く、次いで「情報通信業」11.8%、「教育、学習支援業」9.0%、「学術研究、専門・技術サービス業」6.5%等の順となっている。

④ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が 77.8%（うち技術者 57.3%、「教員」6.9%等）で最も高く、次いで「事務従事者」11.7%、「販売従事者」4.0%等の順となっている。

イ. 博士課程（図 12、図 13）

修了者の状況別内訳は、「就職者」10,809 人（修了者の 65.7%）、「左記以外の者」3,082 人（同 18.7%）、「不詳・死亡の者」1,264 人（同 7.7%）等である。

① 就職率は 65.8%（男子 70.1%、女子 55.8%）で、前年より 1.5 ポイント低下している。

また、就職率 65.8%のうち、正規の職員等である者は 50.5%、正規の職員等でない者は 15.3%となっている。

② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が 35.5%で最も高く、次いで「医療、福祉」23.6%、「製造業」14.8%等の順である。

③ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が 92.0%（うち、「研究者」26.1%、「教員」25.9%、「保健医療従事者」23.2%等）を占めている。

④ 「ポストドクター」等（博士の学位を取得した者又は所定の単位を修得の上博士課程を退学した者（いわゆる「満期退学者」）のうち、任期付きで採用されている者）の数は 1,855 人で、修了者に占める専攻分野別の人数の割合は「工学」が 23.8%（442 人）で最も高くなっている。

ウ. 専門職学位課程（図 14）

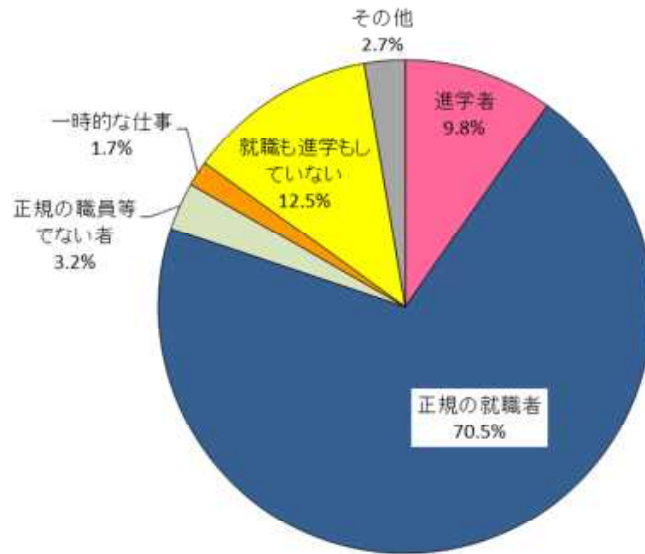
修了者の状況別内訳は、「就職者」3,649 人（修了者の 45.6%）、「左記以外の者」3,846 人（同 48.1%）、「不詳・死亡の者」270 人（同 3.4%）等である。

① 就職率は 45.8%（男子 46.2%、女子 44.8%）で、前年より 2.7 ポイント上昇している。

② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が 22.3%と最も高く、次いで「製造業」16.0%、「学術研究、専門・技術サービス業」8.9%、「情報通信業」8.8%等の順である。

③ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」40.4%（うち「教員」19.6%、技術者 10.8%等）が最も高く、次いで「事務従事者」が 36.8%等の順である。

図10 状況別卒業者の比率(大学院[修士課程])



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が100にならない場合がある。また就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が100を超える場合がある。

図11 大学院(修士課程)修了者の状況

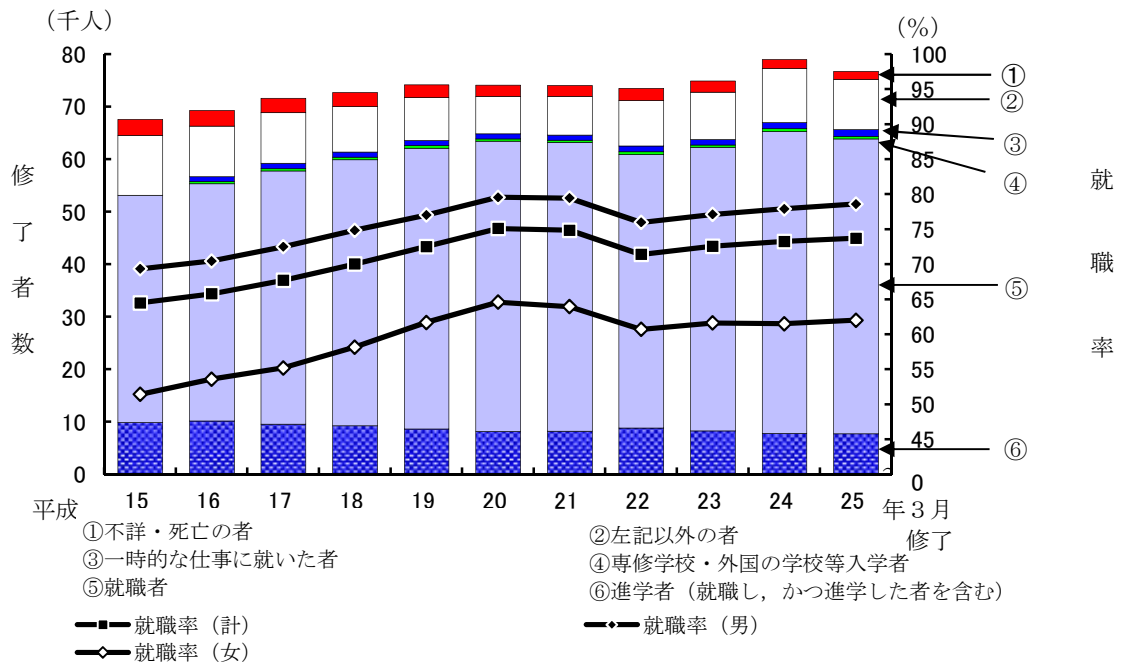
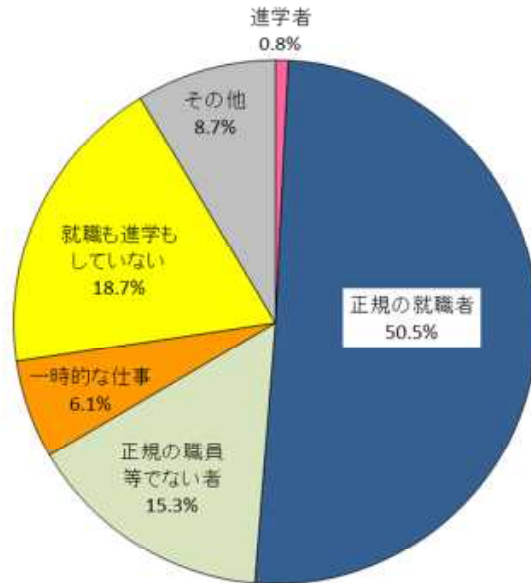


図12 状況別卒業者の比率(大学院[博士課程])



(注) 端数を四捨五入しているため、各項目の計が100にならない場合がある。また就職者には、進学しかつ就職した者を含むため、各項目の合計が100を超える場合がある。

図13 大学院（博士課程）修了者の状況

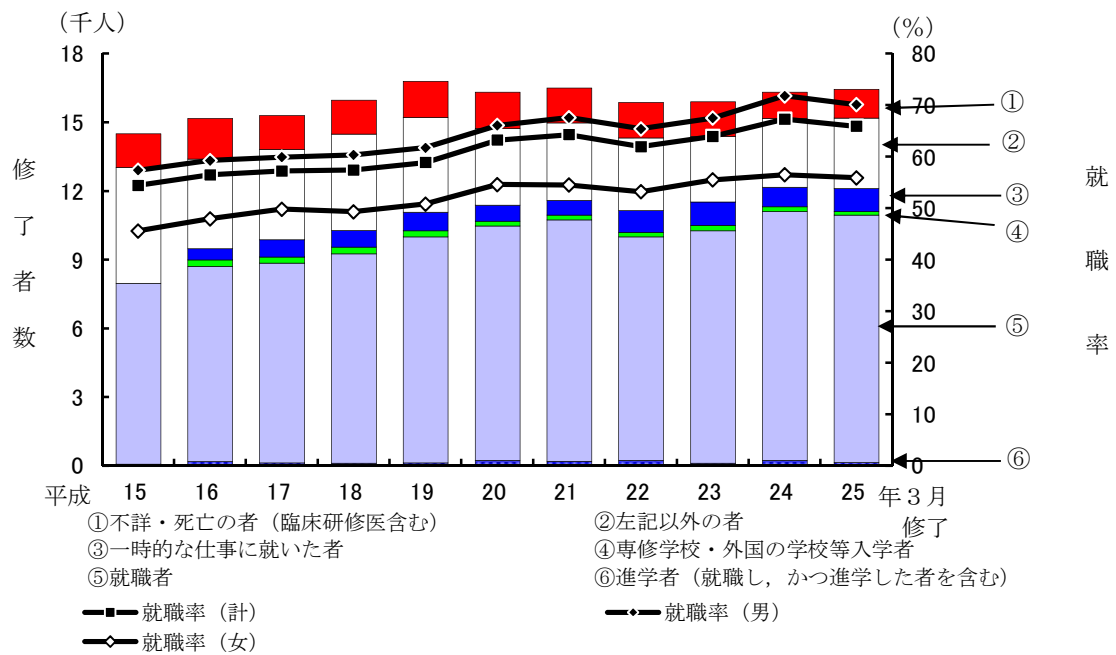
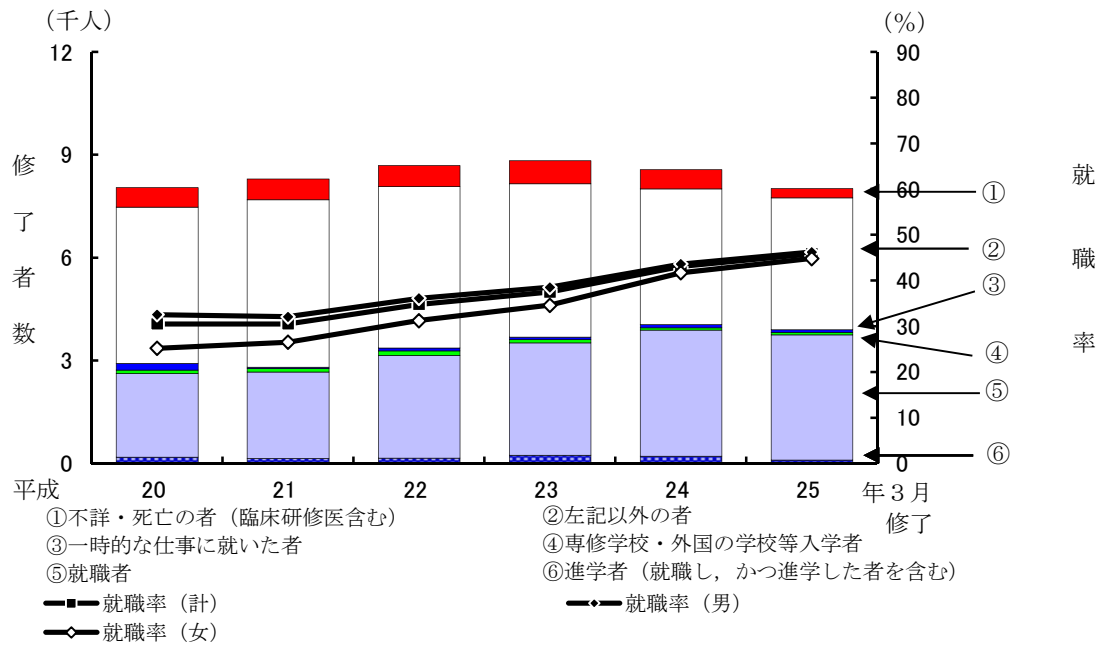


図 1 4 大学院（専門職学位課程）修了者の状況



3 短期大学卒業生

(1) 卒業生数

平成 25 年 3 月に短期大学（本科）を卒業した者は 62,375 人（男子 6,345 人，女子 56,030 人）で，前年より 3,307 人減少している。

これを設置者別にみると，公立 3,476 人（前年より 306 人減），私立 58,899 人（前年より 3,001 人減）である。

(2) 卒業生の状況（表 17，図 15）

卒業生の状況別内訳は，「大学等への進学者」（就職し，かつ進学した者を含む。以下同じ。）6,541 人（全卒業生の 10.5%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。）45,850 人（同 73.5%），「専修学校・外国の学校等入学者」1,280 人（同 2.1%），「一時的な仕事に就いた者」2,115 人（同 3.4%），「左記以外の者」6,215 人（同 10.0%），「不詳・死亡の者」374 人（同 0.6%）である。

ア. 進学状況

- ① 大学等への進学者数は 6,541 人（男子 1,643 人，女子 4,898 人）で，前年より 420 人減少している。
- ② 進学率（卒業者のうち大学等への進学者及び就職し，かつ進学した者の占める比率。以下同じ。）は 10.5%（男子 25.9%，女子 8.7%）で，前年より 0.1 ポイント低下している。

イ. 就職状況（表 18，図 16～18）

- ① 就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は 45,853 人（男子 3,426 人，女子 42,427 人）で，前年より 656 人減少している。
- ② 就職率（卒業者のうち就職者及び就職し，かつ進学した者の占める比率。以下同じ。）は 73.5%（男子 54.0%，女子 75.7%）で，前年より 2.7 ポイント上昇している。
- ③ 就職率を関係学科別にみると，「教育」が 85.0%で最も高く，次いで「保健」が 84.9%，「家政」76.2%等の順である。
- ④ 就職者総数を産業別にみると，「医療，福祉」が 48.4%で最も高く，次いで「教育，学習支援業」13.6%，「卸売業，小売業」11.9%等の順である。
- ⑤ 就職者総数を職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が 61.9%（うち保健医療従事者 16.8%，「教員」12.3%等）で最も高く，次いで「事務従事者」14.9%等の順である。

表 1 7 状況別卒業生の推移（短期大学[本科]）

区 分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)		専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲) 左記「進学者」 のうち就職している者 (d)		進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100			
			うち正規の 職員等で ないもの	うち正規の 職員等で ないもの					うち正規の 職員等で ないもの	うち正規の 職員等で ないもの		計	男	女	
平成15年3月	119,151	13,238	71,130	...	...	9,968	23,085	1,730	16	...	11.1	59.7	46.4	61.1	
20	83,900	9,525	60,413	...	1,853	3,215	8,400	494	1	...	11.4	72.0	55.9	74.0	
21	78,056	9,005	54,585	...	1,553	3,450	9,037	426	2	...	11.5	69.9	53.1	71.9	
22	71,394	8,385	46,722	...	1,728	3,880	9,986	693	1	...	11.7	65.4	48.0	67.3	
23	66,871	7,451	45,580	...	1,488	3,208	8,642	502	7	...	11.1	68.2	49.5	70.1	
24	65,682	6,961	46,506	6,290	1,425	2,673	7,702	415	3	—	10.6	70.8	52.1	72.9	
25	62,375	6,541	45,850	6,126	1,280	2,115	6,215	374	3	—	10.5	73.5	54.0	75.7	

(注) 1 「進学者」とは、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科へ入学した者である。

2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは、雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で、かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。

3 「左記以外の者」とは、進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者、就職準備中の者、家事の手伝いなど）。

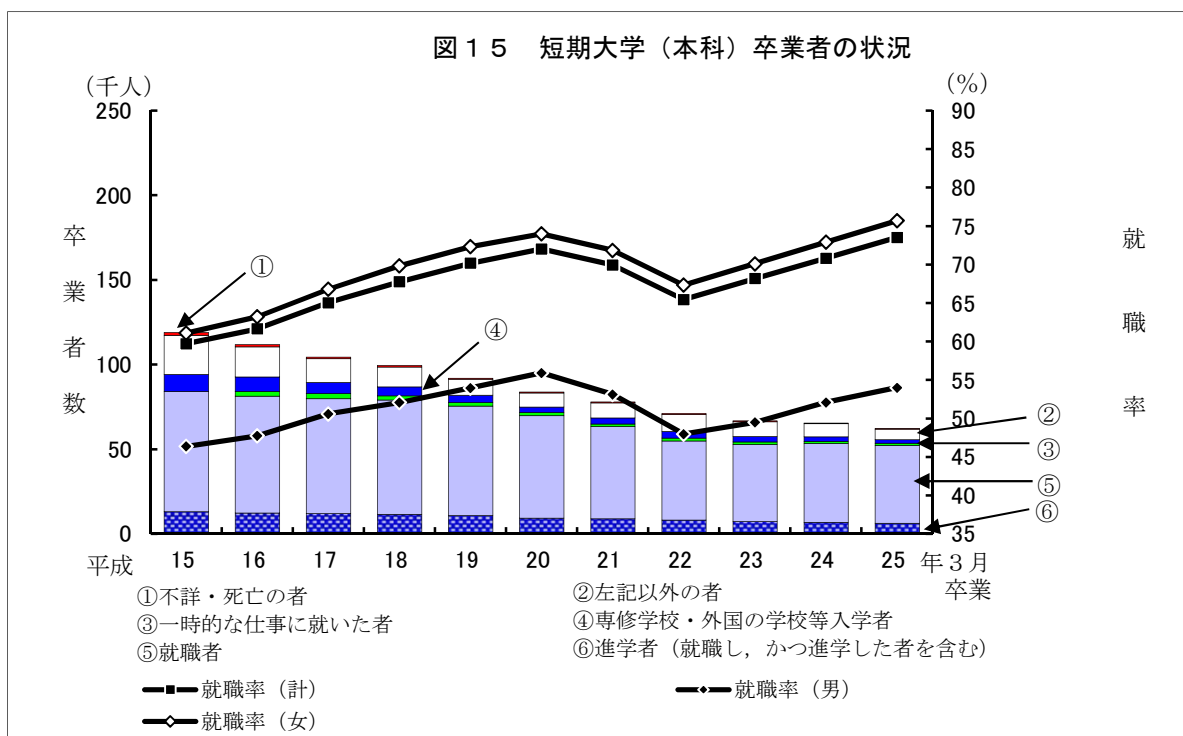


表 1 8 関係学科別就職率の推移（短期大学[本科]）

区 分	計	人 文	社 会	教 養	工 業	農 業	保 健	家 政	教 育	芸 術	そ の 他
平成15年3月	59.7	45.5	61.6	51.3	54.0	46.1	74.9	56.3	75.4	28.4	61.0
20	72.0	57.9	73.7	75.8	64.5	45.1	78.1	73.2	81.6	36.7	69.6
21	69.9	53.7	72.0	71.5	62.1	35.8	80.8	69.5	81.8	35.3	65.9
22	65.4	44.5	65.4	61.5	52.3	33.5	83.5	63.2	81.2	32.7	60.2
23	68.2	48.0	66.4	66.4	53.6	35.4	81.7	68.8	83.1	31.9	63.3
24	70.8	46.9	67.7	70.4	57.0	37.6	83.4	72.1	85.0	34.5	66.9
25	73.5	48.0	70.1	71.8	57.8	39.1	84.9	76.2	85.0	36.8	70.9

図16 産業別就職者数の比率(本科)
(平成25年3月)

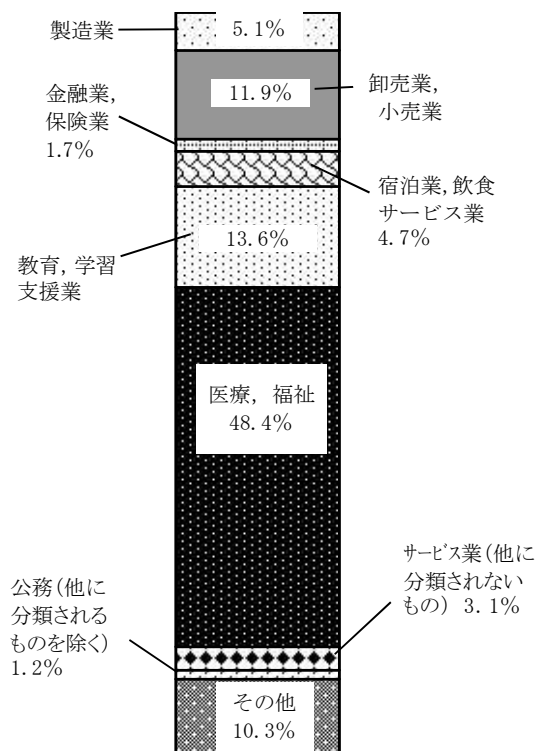


図17 職業別就職者数の比率(本科)
(平成15年3月) (平成25年3月)

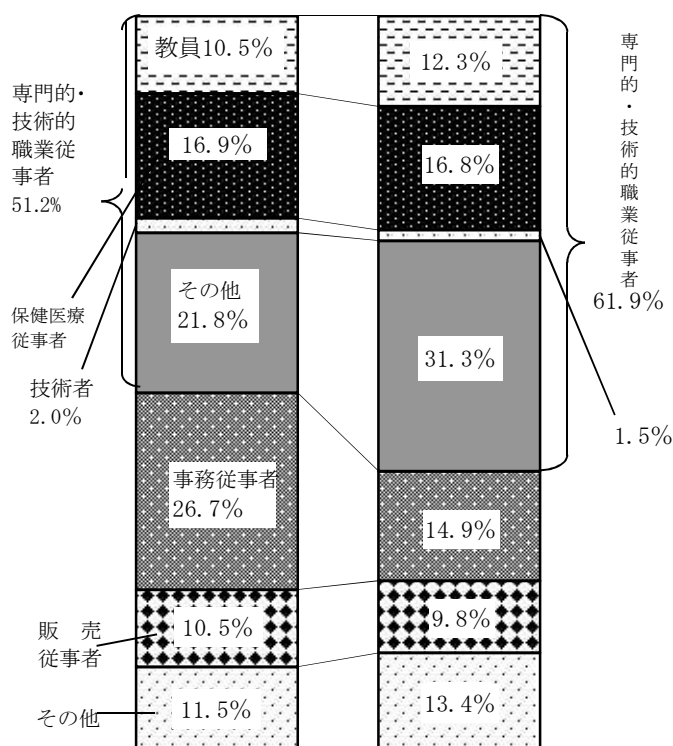
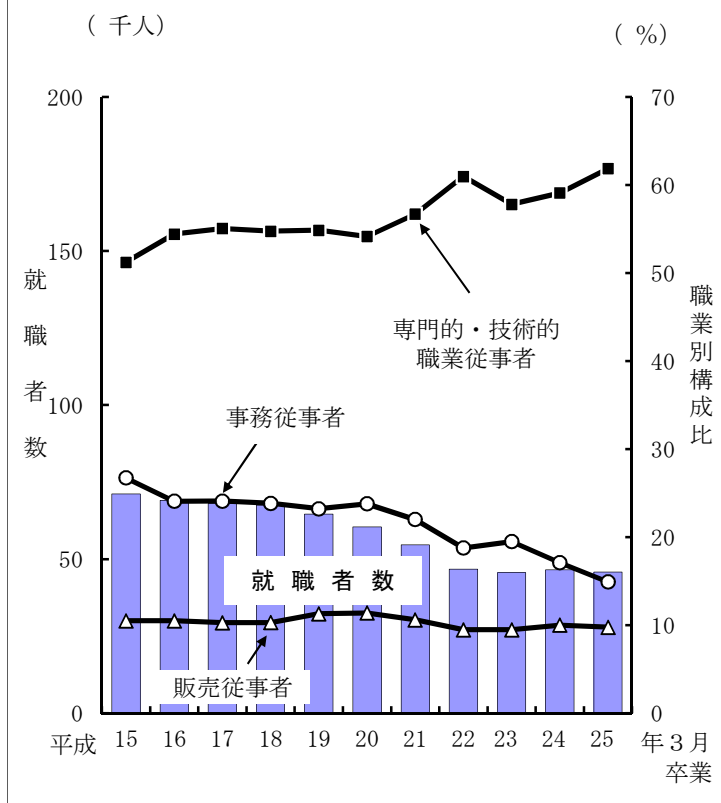


図18 短期大学(本科)卒業者の就職先
職業別(主な3職種)構成の状況



4 高等専門学校卒業生

(1) 卒業生数

平成 25 年 3 月に高等専門学校を卒業した者 10,101 人（男子 8,515 人，女子 1,586 人）で，前年より 62 人減少している。

これを設置者別にみると，国立 9,050 人，公立 688 人，私立 363 人である。

(2) 卒業生の状況（表 19，図 19）

卒業生の状況別内訳は「大学等への進学者」 3,913 人（全卒業生数の 38.7%），「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。）5,853 人（同 57.9%），「左記以外の者」211 人（同 2.1%）等である。

ア. 進学状況

- ① 大学等への進学者数は 3,913 人（男子 3,470 人，女子 443 人）で，前年より 61 人減少している。
- ② 進学率は，38.7%（男子 40.8%，女子 27.9%）で，前年より 0.4 ポイント低下している。

イ. 就職状況

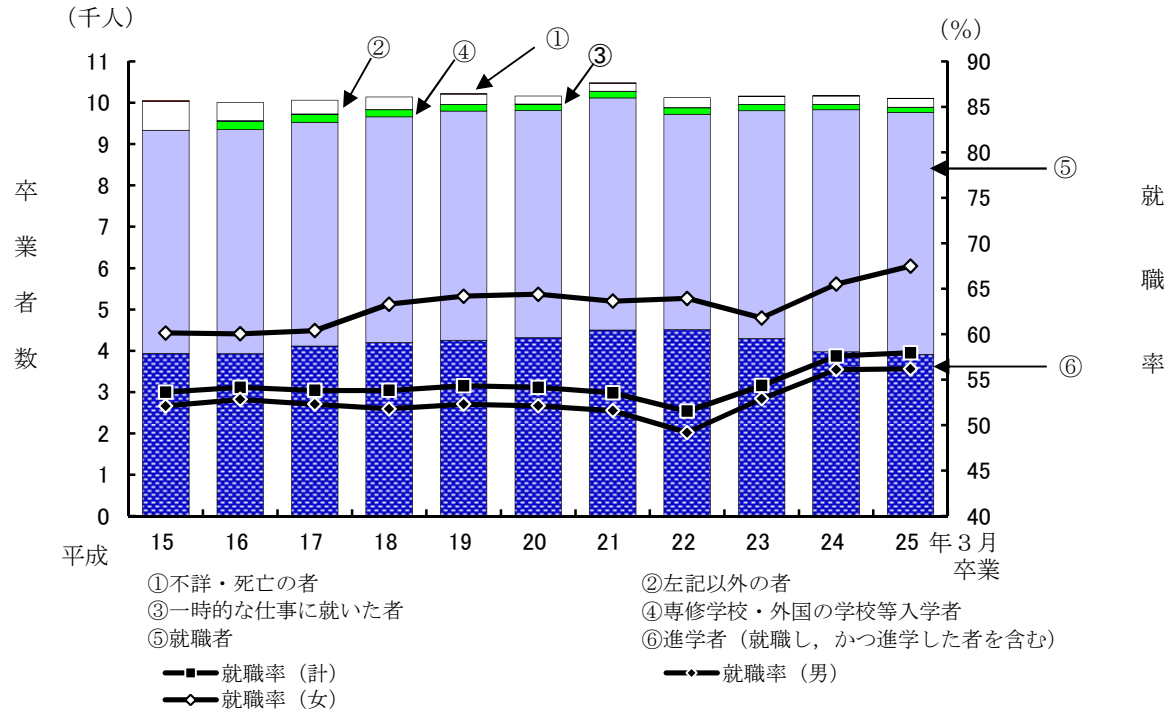
- ① 就職者総数（「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ）は 5,854 人（男子 4,784 人，女子 1,070 人）で，前年と同数である。
- ② 就職率（卒業生のうち就職者及び就職し，かつ進学した者の占める比率。）は 58.0%（男子 56.2%，女子 67.5%）で，前年より 0.4 ポイント上昇している。
- ③ 就職者総数を産業別にみると，「製造業」が 54.0%と最も高く，次いで「情報通信業」11.8%，「建設業」9.0%，「電気・ガス・熱供給・水道業」7.2%等の順である。
- ④ 就職者総数を職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が 92.5%（うち技術者 92.0%等）を占めている。

表 19 状況別卒業生の推移（高等専門学校）

区 分	計 (a)	大学等への 進学者 (b)	就職者 (c)		専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・死亡 の者	(再掲)左記「進学者」 のうち就職して いる者(d)		進学率 (b/a) ×100	就職率 (c+d)/a ×100
			うち正規 の職員等 でないもの	うち正規 の職員等 でないもの					うち正規 の職員等 でないもの	うち正規 の職員等 でないもの		
平成15年3月	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%
20	10,056	3,938	5,392	...	...	...	704	22	1	...	39.2	53.6
21	10,160	4,316	5,501	...	146	2	195	—	1	...	42.5	54.2
22	10,474	4,504	5,610	...	155	9	195	1	—	...	43.0	53.6
23	10,126	4,506	5,219	...	155	5	241	—	—	...	44.5	51.5
24	10,155	4,290	5,518	...	143	7	196	1	1	...	42.2	54.3
25	10,163	3,974	5,854	6	129	5	199	2	—	—	39.1	57.6
25	10,101	3,913	5,853	8	120	3	211	1	1	—	38.7	58.0

(注) 1 「大学等への進学者」とは，大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の専攻科・別科へ進学した者である。
2 就職者のうち「正規の職員等でない者」とは，雇用の期間が1年以上で期間の定めのある者で，かつ1週間の所定労働時間が40～30時間の者をいう。
3 「左記以外の者」とは，進学でも就職でもないことが明らかな者である（進学準備中の者，就職準備中の者，家事の手伝いなど）。

図 19 高等専門学校卒業者の状況



[学校施設調査]

(1) 学校土地面積 (表 2 0)

学校土地面積は、大学 1,523,510 千㎡、短期大学 8,890 千㎡、高等専門学校 6,291 千㎡で、前年度に比べ、大学ではいずれも増加し、短期大学ではいずれも減少し、高等専門学校ではいずれも横ばいとなっている。

表 2 0 学校土地面積

区 分	大 学				短 期 大 学				高 等 専 門 学 校			
	計	国 立	公 立	私 立	計	国 立	公 立	私 立	計	国 立	公 立	私 立
平成15年度	1,506,331	1,330,420	14,317	161,538	17,683	218	4,154	13,310	6,471	5,862	440	168
20	1,515,564	1,332,023	17,738	165,803	10,950	—	795	10,154	6,320	5,865	272	183
21	1,517,947	1,332,030	18,701	167,217	10,671	—	704	9,966	6,321	5,866	272	183
22	1,519,625	1,332,756	19,050	167,819	10,214	—	678	9,536	6,332	5,877	272	183
23	1,520,383	1,331,004	18,949	170,430	9,816	—	676	9,140	6,291	5,890	272	129
24	1,522,890	1,331,285	19,454	172,151	9,253	—	556	8,697	6,291	5,890	273	129
25	1,523,510	1,331,476	19,557	172,477	8,890	—	534	8,356	6,291	5,889	273	128

(2) 学校建物面積 (表 2 1)

学校建物面積は、公立大学 5,032 千㎡、私立大学 43,022 千㎡、公立短期大学 206 千㎡、私立短期大学 2,852 千㎡、公立高等専門学校 122 千㎡、私立高等専門学校 49 千㎡で、前年度に比べ、大学ではいずれも増加し、短期大学ではいずれも減少し、高等専門学校では横ばいとなっている。

表 2 1 学校建物面積

区 分	大 学		短 期 大 学		高 等 専 門 学 校	
	公 立	私 立	公 立	私 立	公 立	私 立
平成15年度	4,026	33,611	560	4,280	136	54
20	4,553	39,036	323	3,440	122	56
21	4,667	40,154	270	3,378	122	56
22	4,799	40,846	258	3,205	122	56
23	4,853	41,444	257	3,177	122	50
24	4,959	42,079	218	3,006	122	50
25	5,032	43,022	206	2,852	122	49

[学校経費調査]

(1) 国・公立大学等の経費（表 2 2）

国立は 2,850,565 百万円、公立は 551,029 百万円で、前年度に比べ、公立大学及び公立短期大学以外は増加している。

表 2 2 国・公立大学等の経費

区 分	国 立					公 立				
	計	大 学	短 期 大 学	附 属 病 院	附 置 研 究 所	計	大 学	短 期 大 学	附 属 病 院	附 置 研 究 所
平 成 14 会 計 年 度	2,372,968	1,555,389	8,860	705,933	102,786	515,955	264,594	31,026	216,003	4,333
19	2,599,675	1,545,909	290	934,208	119,267	487,141	275,226	15,655	192,261	3,999
20	2,682,728	1,592,768	39	972,236	117,685	506,472	287,096	14,914	199,871	4,592
21	2,983,885	1,778,006	6	1,066,657	139,216	511,188	290,200	13,359	203,291	4,338
22	2,668,701	1,513,927	-	1,028,672	126,102	516,203	284,619	12,848	215,381	3,355
23	2,771,764	1,552,579	-	1,090,058	129,128	551,518	304,685	13,080	230,424	3,328
24	2,850,565	1,570,497	-	1,122,771	157,296	551,029	298,941	11,310	232,460	8,317

(2) 国・公立大学法人立の高等専門学校等の経費（表 2 3）

前年度に比べ、高等専門学校、幼稚園、小学校、中等教育学校は減少し、他の学校種は増加している。

表 2 3 国・公立大学法人立の高等専門学校等の経費

区 分	(単位 百万円)								
	高 等 専 門 学 校	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	中 等 教 育 学 校	特 別 支 援 学 校	専 修 学 校	各 種 学 校
平 成 14 会 計 年 度	97,781	3,417	18,958	16,758	6,176	1,077	14,268	240	...
19	85,662	3,640	22,918	21,573	7,313	1,740	15,387	168	...
20	89,371	3,592	23,278	18,865	7,177	1,807	15,475	126	...
21	92,675	4,275	23,638	22,587	7,715	3,067	16,405	164	...
22	82,488	3,984	20,177	17,657	6,295	2,134	15,549	159	...
23	74,737	3,965	21,223	17,932	6,448	2,682	15,169	84	...
24	73,862	3,882	20,084	18,590	6,494	2,371	17,003	88	...

(注) 「特別支援学校」の平成18会計年度以前は、「盲・聾・養護学校」の経費を計上している。

（３）国・公立大学の授業料等及び補助金収入（表２４）

授業料等収入は、国立 1,633,950 百万円、公立 359,632 百万円で、前年度に比べ、国立及び公立附置研究所は減少し、他の学校種は増加している。

表２４ 国・公立大学の授業料等及び補助金収入

（単位 百万円）

区 分	授 業 料 等 収 入										補 助 金 収 入		
	国 立					公 立					公 立		
	計	大 学	短 期 大 学	附 属 病 院	附 置 研 究 所	計	大 学	短 期 大 学	附 属 病 院	附 置 研 究 所	計	大 学	短 期 大 学
平 成 14 会 計 年 度	1,075,936	455,494	2,438	601,784	16,221	255,584	80,609	8,616	166,219	140	1,379	1,351	28
19	1,396,678	596,951	102	766,064	33,560	286,137	104,534	5,450	175,898	254	96,047	92,679	3,368
20	1,468,945	622,910	15	813,257	32,763	302,397	113,250	5,404	183,315	429	99,073	95,181	3,892
21	1,501,150	633,141	1	830,853	37,155	316,663	117,343	4,714	194,186	420	123,099	118,951	4,148
22	1,540,034	616,873	—	882,351	40,810	330,124	119,547	4,176	206,129	272	123,483	119,843	3,640
23	1,588,813	608,529	—	940,349	39,936	344,642	125,337	3,805	215,134	366	131,110	126,513	4,598
24	1,633,950	609,109	—	985,044	39,797	359,632	128,417	4,882	226,096	236	132,809	128,833	3,977

（４）国・公立大学法人立の高等専門学校等の授業料等収入（表２５）

授業料等収入は前年度に比べ、高等専門学校、幼稚園、小学校、中学校、高等学校は増加し、特別支援学校及び専修学校は減少している。

表２５ 国・公立大学法人立の高等専門学校等の授業料等収入

（単位 百万円）

区 分	授 業 料 等 収 入									補助金収入
	高 等 専 門 学 校	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	中 等 教 育 学 校	特 別 支 援 学 校	専 修 学 校	各 種 学 校	公立大学法人立 高等専門学校
平 成 14 会 計 年 度	13,434	584	135	170	1,114	86	17	50	…	…
19	15,794	568	105	142	1,177	109	18	28	…	…
20	18,285	561	125	138	1,326	101	32	28	…	2,529
21	17,761	547	116	137	1,312	99	31	27	…	2,419
22	16,939	539	116	151	1,318	123	51	25	…	2,368
23	17,053	517	106	144	1,324	140	43	22	…	3,995
24	17,189	518	131	157	1,381	140	36	18	…	3,473

（注）「特別支援学校」の平成18会計年度以前は、「盲・聾・養護学校」の授業料等収入を計上している。